

札幌の障がい者就労支援の最前線をお伝えする



# さぽサポ

12号

発行日

令和8年3月31日

札幌市自立支援協議会就労支援推進部会

## 札幌市自立支援協議会就労推進部会とは

就労支援推進部会は、障がいのある方が一般企業で働く、また働き続けることができる地域を目指し、障がいのある方の就労等に係る現状や課題について、市内の事業所・企業等が集まり、定期的に協議している専門部会です。

### 今年度の活動状況

#### 定例会

令和7年度 就労支援推進部会 定例会・学習会は、5月14日(金)、かでの2・7で開催、札幌市内の就労支援関係118機関・150名に参加いただきました。(申込多数で人数調整をお願いしました。定例会配布資料は札幌市障がい福祉課HPに掲載しています)。

10月に創設される『就労選択支援事業』を中心に、行政説明・前年度モデル事業に取り組みられた市内有志による実践報告・シンポジウム・ハローワーク管轄別のグループワークで各種情報・意見交換を実施しました。

就労選択支援事業創設を受けて、定例会の他にも「相談支援事業所対象 就労選択支援 周知研修(6月16日)」や「就労支援アセスメント研修(12月15日)」の開催、障がい福祉課と、高い専門性を担保するための事業所指定のあり方や総合協同所見シート(札幌市就労選択支援標準様式)の作成について意見交換にも取り組みました。

(札幌障がい者就業・生活支援センターたすく 松本)



### 今年度の活動状況

#### 就労支援研修

令和7年8月1日に大妻女子大副学長小川浩先生をお招きし、「就労支援のこれから」というテーマで就労支援研修をかでの2・7を会場に行いました。会場には約120名近くの方が参加され、その関心の高さが垣間見られました。研修では小川先生がアメリカからジョブコーチという手法を取り入れてきた経緯やその理念、障害者雇用の現在とその課題、人材育成としての就労支援士という新たな資格、そしてこれからの就労支援への未来についてお話をいただきました。

後半は「それぞれの分野から見る障がいのある方の就労」をテーマに、就労支援部会長、相談支援部会長、子ども部会長そして小川先生をコメンテーターにシンポジウムを行い、各シンポジストから札幌市の就労支援の現状と課題そしてそれぞれの分野で共同して行えることが熱く語られていました。小川先生を始めシンポジストの皆様、運営委員の皆様、ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました

(就業・生活応援プラザとねっと重泉 敏聖)



### 今年度の活動状況

#### 就労支援アセスメント研修

12月15日に札幌市自立支援協議会就労支援推進部会 研修会を開催しました。本研修には就労選択支援事業所を含む52機関52名の方にご参加いただきました。研修内容は、札幌市障がい福祉課による就労選択支援におけるアセスメントについての説明と北海道障害者職業センターによる就労アセスメント全般に関する講義・演習という二本立てでした。参加者の皆さまからは、「アセスメント等を行うのに苦手意識を持っていましたが意識すべきことを再認」「まだこの業界の経験が浅いので勉強になりました」など研修が有用だったというご意見や「演習やグループワークなど他の支援者の考え、意見を聞いて参考になった」など集合形式の研修の良さに関するご意見

も多数いただきました。アセスメントは、支援対象者のニーズというゴールを目指すにあたり現在地を把握するプロセスです。その後、ゴールと現在地をつなぐための支援計画を立てることになります。つまり的確なアセスメントがあってこそ的確な支援計画が策定されると言えます。本研修が地域のアセスメント力の向上ひいては支援対象者のニーズの実現に寄与することを切に願っております。

(北海道障害者職業センター 西脇 昌宏)



# さぽコン ～若手支援者の意見を聴く会～ R8/2/28 開催

令和8年2月20日(金)に「さぽコン～若手支援者の意見を聴く会～」をキャリアバンク様の会場をお借りして参集対面方式で開催いたしました。今年度はより多くの方にご参加いただけるよう入職5年以内の方を対象とし、36名の方に参加いただきました。グループワークでは、前半を『同世代交流』、後半を事前に募った『悩み別』に分け、様々な悩みや想いに共感しあい、学びあえる場となり、会場にはたくさんの笑顔が溢れていました。参加者の皆様からは、「他事業所との交流で視野が広がった」「自分だけの悩みではないとわかり心が軽くなった」

「世代別グループが特に話しやすかった」と嬉しい感想をいただきました。多くの事業所が立ち並ぶ札幌ですが、このような他事業所と繋がる機会が少ないため、本会の役割を改めて感じました。また、「企業側の声も聞きたい」「ベテラン枠とも交流したい」等のご要望もあり、運営委員で協議・検討してきたいと思います。

(就労移行支援事業所クロスジョブ札幌 伊藤)



さぽコン～若手支援者の意見を聴く会～集合写真

## 特定非営利活動法人

### 障がい者就労支援の会 あかり家

(就労移行支援 / 就労継続 B 型 / 就労定着支援 / 選択就労支援)

地下鉄東西線西 11 丁目駅 4 番出口から徒歩 7 分、新しくなった中央区役所から石山通を挟んで真向いのビルに「あかり家」があります。ビル入口はコーヒーの香りがたちこめ、商業ビルの雰囲気。就労移行支援・就労継続支援 B 型・就労定着支援・就労選択支援の 4 事業を展開しています。提供されている訓練・作業内容が 2025 年 10 月に創設された就労選択支援事業にどのように活用されているか、の視点で取材しました。事務・デスクワーク訓練を大きく 4 つに分けて実施していました。

- ① アーカイブ業務
  - ・外部委託を受けて専用システムへデータ・数値入力
  - ・冊子のスキャン、PDF 化、及び補正
- ② プリントサービス
  - ・多くの官公庁から委託を受けてガイドブック等の印刷を請け負っている。
  - ・A4 サイズ冊子等の印刷から、横断幕や垂れ幕を印刷する巨大プリンタを操作。
- ③ 軽作業
  - ・手先が器用！計数なら任せて！見栄え良い梱包が得意！と利用者様の得意なことを活かした分業制で作業を提供。
- ④ オフィストレーニング
  - ・札幌市内の労働市場（事務職求人多数）を意識 ⇒ ただパソコンが操作できるだけではなくスキルや経験の基礎となるよう、PC

操作をはじめ、電話・来客対応、及びお茶出し、口頭やメモでの引継ぎ、ファイルや伝票整理等の庶務等、本番を想定した多岐に渡る実践的な訓練。

- ▼ 利用者様の得意 / 不得意を各部門の業務特性も加味してアセスメントが可能
- ▼ 長年の就労移行支援事業所の運営・就職者の送り出し・職場定着をされてきた実践的なノウハウを活かす
- ▼ 地域の関係機関とのネットワークを構築しており、利用者様に合わせた社会資源の情報提供が可能

ご興味のある方は見学や体験も可能との事でした。事前にご連絡の上、ご相談ください。



### 非営利活動法人 障がい者就労支援の会 あかり家

〒060-0063  
札幌市中央区南 3 条西 10 丁目 1001-5 福山南三条ビル 7 階  
TEL : 011-280-8752 FAX : 011-280-8751  
MAIL : info-sapporo@akariya.org  
HP : https://akariya.org



取材：札幌障がい者就業・生活支援センターたすく 佐々木 特定非営利活動法人とらいわーく 大澤



## 多機能型事業所

### リワークあっぷる

(就労移行支援 / 就労継続 B 型 / 就労定着支援)

働く準備から職場定着までを応援できる地下鉄南北線の島駅近くの「多機能型事業所リワークあっぷる」さんを取材し、今回は「就労選択支援」について伺いました。

事業開始は「滞留者を何とかしたい＝正しくやっていきたい」という現場の想いが原点で、現在各月 2 名ほどを受け入れ、強みであるアセスメント力を活かし、地域の様々なニーズに応えられています。利用者された方からは「迷いが解消した」「適性が分かった」といった声があり、将来を見据えたアセスメントの重要性を再確認しました。就職を希望される方、迷っている方の相談先が増え、適切なおところに繋がれることが良い点である一方、集団に馴染むことが難しい方への個別対応などの課題も伺いました。しかし、今後も行き先に困っている人を少しでも支え、就職を希望する方が留め置かれないよう貢献するという強い想いを感じ、大変心強く感じました。

ご興味のある方、見学や体験を希望される方は、事前にお申込みの上、ご相談ください。



### 多機能型事業所 リワークあっぷる

〒062-0922  
札幌市豊平区中の島 2 条 1 丁目 2-26 ハウスオブリザ中の島 II  
TEL : 011-823-3039  
MAIL : rework-apple.373@s-minami.com  
HP : https://www.minamikai.work

取材：就業・生活相談室しんさぽろ 平方 就労継続支援 B 型事業所スバンドタイム 片岡 就労移行支援事業所クロスジョブ札幌 伊藤

## 就労支援推進部会の活動に参加してみませんか？

就労支援推進部会では、随時、一緒に活動する構成員を募集しています。登録をご希望される市内の就労支援に関わる障がい福祉事業所や企業等の方は、札幌市公式ホームページで規約等をご確認のうえ、お申込ください。

<札幌市公式ホームページ> <https://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/tiikijiritusien/syurou2>



札幌市では「心のバリアフリー」を推進しています！  
心のバリアフリーとは、障がいのある方などに対する偏見や無理解といった、心の中にある見えない壁（心のバリア）をなくして、一人ひとりが多様な人を思いやり、行動を起こすことです。(札幌市保健福祉局)

